



スリーハートレポート

生活支援コーディネーターが
本宮の  を紹介します!



コロナ禍も長期化し、何かとストレスをため込みがちです。そんな時、ふと傍らに咲く草花を眺めると気持ちや和みますね。本宮市でも『花いっぱい運動』を展開しており、各地の緑化推進を図っています。

今回は長年、地区全体で花植え活動を行っている糠沢1区を紹介します。日常的に花の手入れをすることで仲間が集い、声をかけ合いながら、みんなできいきと活動しています。

元気でいきいき 花も笑顔もいっぱい! 糠沢1区 花植栽活動



6月11日、糠沢地区の中心地、県道本宮・岩代線と小田部・八幡線の丁字路周辺の歩道脇と糠沢1区集会所の道路脇に植栽活動を行いました。



6月中旬と11月初旬の年2回、みんなで花植えをしています



根付きを良くするために土を足します

急に日程が変わったにもかかわらず、地区の役員や新生会（まゆみクラブ連合会）のメンバー、ふれあいサロンの参加者総勢20人が次々と集まり、黄色とオレンジ色の花を咲かせたマリリーゴールドの苗を手際よく植えていました。

集会所前の道路沿いのスペースは、毎回ふれあいサロンの方々が担当します。



サロンに参加している女性陣は「集会所にはちよくちよく来て植えた花々を眺めている。草が伸びてくるとみんなに声をかけて朝の4時から7、8人で草むしりをしている」といきいきと話をし、「顔も見られるし、その時の様子もわかる。脚や腰が痛そうだから、どこか調子が悪そうだから。そんな風にお互いに気にかけるのもいいね」と、笑顔でうなずきあっています。



「きれいになったから清々するね」と笑顔のみなさん

(撮影時のみマスクを外しました)

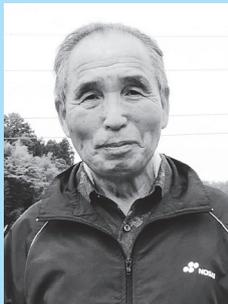
区長 国分 利美さん



糠沢1区環境保全会

会長 国分 盛夫さん

「みんなまじめで熱心。地域のために集まって、あれこれやるのが楽しい」



花がたっぷりの地区には犯罪者が寄り付きにくくなるという効果もあるそうです。より住み良い地域になるように、これからも応援していきます。

